

第178回 Child Abuse 研究会のご案内

ヤングケアラーの現状と課題 ～子ども虐待の視点から～

今回は、オンデマンド配信します。ネット環境があれば、会場に出かけなくてもご都合のよい時にお好きなところで何度でも、パソコン等で講義を視聴して頂けます。

地域で養育問題を抱える家庭を支援する中では、年長児が下の子の世話をして通園や登校ができないケースや、支援方針に関係機関で温度差が見られる場合なども経験します。今回は、ヤングケアラーの調査委員を担当された西南学院大学教授の安部計彦氏を講師にお迎えし、ヤングケアラーの現状と課題について講義をお願いしました。ぜひご参加下さい。

1. テーマ ヤングケアラーの現状と課題 ～子ども虐待の視点から～

2. 講師 安部 計彦 氏 (西南学院大学 人間科学部 社会福祉学科 教授)

【講師のプロフィール】

北九州市児童相談所で22年間勤務した後、2005年から西南学院大学人間科学部社会福祉学科に勤務し現職。博士(社会福祉学)。国の社会保障審議会専門分科会委員、厚生労働省「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」の検討委員会委員等を務める。児童虐待、ネグレクトについての講演を通し、子どもと家庭への支援の必要性を各地で訴えている。著書は2016年『ネグレクトされた子どもへの支援』明石書店 等多数

3. 配信日時 2022年11月25日(金)13時～12月23日(金)13時

4. 対象 学校教職員、保育士、養護施設職員、保健・福祉・医療関係者、市区町村職員など子どもと家族に関わる専門職 約200人

5. 受講料 APCA正会員は無料 賛助会員・非会員は2,000円

- ・事前銀行振込 詳細は申込受付サイト「こくちーずプロ」からメールでご案内します。
- ・受講料を振り込まれた後にキャンセルされましても受講料はお返しできませんのでご了承ください。

6. 申込受付期間 2022年10月20日(木)13時～11月18日(月)13時

(ただし、定員になり次第締め切ります)

7. 主催 認定NPO法人児童虐待防止協会 (APCA)

この講演会は「令和4年度 大阪府共同募金会 助成金」を受けて実施しています。

申込方法・注意事項

【1】受講をご希望の方は、以下の申込 QR コードを読み込んで、申込サイトの『こくち一ずぽ』から申し込めます。(申込締切 11 月 18 日：定員になり次第締め切ります)

申込 QR コード



申込みサイト URL <https://www.kokuchpro.com/event/abe2/>

「児童虐待防止協会」のホームページ <https://www.apca.jp> から入れます。

【2】必要事項を入力して、申込をしてください。

なお、携帯アドレスへは、申込完了のメールを送れないことがあるため、**携帯アドレス以外のメールアドレスの使用**をお願いします。

【3】申込が完了しましたら

- ① 申込完了のメールをお送りしますので、受講料の振込みをお願いします。
 - ② 申込手続きと受講料の振り込みが完了しましたら、配信開始日時までに受講案内のメールをお送りします。
- ・電話・ファクスでのお申込には対応できませんのでご了承ください。

【4】申込締め切り 11 月 18 日（金）13 時（定員になり次第受付は締め切り）

【5】その他の注意事項

- ・本講座はオンライン配信ソフト「Vimeo」を使ったオンデマンド講座です。
- ・ネット環境による配信の中断などが起きた場合には、当協会は責任をおいかねます。
- ・第三者との講座 URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、講座で配布した資料を受講目的以外で使用することは著作権の侵害になりますので、固くお断りいたします。

【APCA からのお願い】APCA の研修は、子ども虐待を生み出さない社会を目指して、様々な組織・機関や立場で子どもと保護者に関わる多様な支援者が、つながりあい学びあう機会として開催しています。皆さまのご参加を心からお待ちしています。

また、この研修事業は、研修参加費と皆さまからの寄付・会費で運営しています。今後も継続して開催していくために、研修事業及び APCA へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】 認定 NPO 法人 児童虐待防止協会
メール : manabi-i0189@apca.jp

APCA 研修担当
電話 : 06-6646-4858